

科研費の審査委員をお引き受けいただくにあたって

- ✓ 科研費制度は応募・審査とも**研究者の支え**がなくては成り立ちません。
- ✓ 科研費の審査は「建設的相互批判の精神」に則ったピアレビューであり、これは**日本の学術研究の将来を左右する**重要なプロセスです。
- ✓ 審査委員には**名誉と責任あるピアレビューアーの役割が任される**ため、その責務を果たすことが研究者に求められます。

◆ 審査委員には次のようなメリットもあります

- 日本の学術振興や研究者コミュニティに大きく貢献できます
 - 質の高い審査そのものが日本の学術研究や研究者コミュニティの発展につながる重要な役割を担っています。
- 最新の研究のトレンドに触れることができます
 - 周辺分野も含めた最先端の研究提案を審査することで、学術的視野を広げる貴重な機会が得られます。
- 科研費の審査プロセスを体験することができます
 - 審査を身をもって経験することでどのような観点で審査を行っているかがわかり、自身の科研費応募の際の参考となります。
- 読み手に伝わりやすい研究計画調書の書き方を知ることができます
 - 科研費に限らず、申請書の作成能力の向上につながります。
- 他の審査委員の意見に触れ、異なる視点や評価軸を知ることができます
(合議審査では他の委員と直接議論する機会もあります)
 - 自分の専門分野だけでなく周辺分野の知見や異なるものの見方を知ること、新しい発見や発想の転換につながります。